

金沢大学のSDGs推進の理念は、「地域」と「世界」とのパートナーシップによる「『知』と『人材』の創出」にあらわされます。すなわち「地域をフィールドにした活動」と「世界をフィールドにした活動」は互いに関連しあい、相乗効果を生むという考えのもと、SDGs推進に向けた様々な制度改革や環境整備も進めながら、地域や世界とのパートナーシップに基づく活動をとおして、ブレイクスルーやイノベーションを起こし、SDGsの達成に向けた『知』と『人材』の創出に全学で取り組みます。

### Local (地域をフィールドにした活動)

地域社会のニーズや課題に応える活動

大学の教育・研究成果を用いた地域社会活性化への貢献

KU Triangle  
for SDGs



### Global (世界をフィールドにした活動)

国際社会のニーズや地球規模の課題解決に応える活動

大学の教育・研究成果の国際社会への展開

SDGs推進に向けた学内の制度改革や環境整備

### Capacity building

地域や世界とのパートナーシップに基づく活動をとおして  
SDGsの達成に向けた『知』と『人材』を創出

金沢大学におけるSDGs達成に向けたあらゆる取組は、「地域」と「世界」とのパートナーシップによる「SDGs達成にむけた『知』と『人材』の創出」～KU Triangle for SDGs～ という全体理念に包含し、関連づけることができます

この全体理念のもと、今後、金沢大学がSDGsの達成に向けて未来志向で起こすアクションの「指針」として

金沢大学SDGs推進イニシアチブ～KU Initiatives for SDGs～ を掲げ、

金沢大学SDGs推進タスクフォース がエンジン役となって、SDGs達成に向けた取組を加速させます